

協議会名		令和 7 年度 出雲小学校 第 3 回学校運営協議会
日時		令和 7 年 7 月 1 6 日 (水) 1 8 : 0 0 - 1 9 : 3 0
場所		出雲小学校 1 階出雲ルーム
出席者	委員	南六郷一丁目町会長 秋山 光明、本羽田一丁目町会長 鈴木 寛子、元 PTA 会長 長島 由明、元 PTA 会長・区青少年委員 福井 茂之、民生委員 稲垣 聖一、南六郷児童館館長 佐藤 由紀江、出雲小 PTA 会長 渡辺 佳紀、スクールサポートいずも会長 岡 広未、南六郷中学校長 椎野 要、出雲小校長 高橋 美香
	委員以外	出雲小副校長 小林 正明 (事務局)、出雲小主任教諭 武田 穂、出雲小事務主事 田井 優里佳
議題		1 委員長あいさつ 2 出雲 Bousai Day 等について報告 3 各委員より
協議内容 要旨	協議結果	・70 周年記念誌 企画ページへの寄稿協力を各委員へ依頼 ・朝遊び及び放課後遊び 地域関係者・保護者の協力を得ながら継続 ・防災訓練 中学生との共同実施を検討
	意見概要	1 出雲 Bousai Day ・保護者アンケートにて、多くの高い評価をいただいた。 ・今後、中学生との協力実施を考えていきたい。 ・怪我人もなく、無事に終わる事ができた。防災グッズを子ども達が上手に作っていた事が印象的であった。 ・出雲小学校は町会長や特別出張所、保護者とこまめな情報共有を行いながら、理想的な形で進んでいる。家庭・地域・学校の日常から、知恵を磨くことを目指していると感じる。 ・防災危機管理課は「避難所対応」、中学校は「避難所の運営」がキーワードである。小学校は、「体験」をキーワードとして意識づけることが重要である。 ・子ども達からの挨拶が素晴らしいと感じた。 2 縦割り活動 (きょうだい学年) ・教室場所変更し、6 年生が 1 年生をお世話する等異学年交流が活発化している。 3 朝遊び・放課後遊び ・放課後遊びが始まってから、子どもたちの気持ちが安定し、児童館でもトラブルが減少していると実感している。良い影響があるので、継続をお願いしたい。 →スクールサポート PTA、町会の方々に朝遊びの見守りにご協力頂き感謝。 ・子どもたちは遊びの中で様々なことを学んでいる。遊びを禁じられると、遊ぶ中で獲得したいことができず、困ってしまう。 ・保護者としても見守り協力をしているが、活発によく遊んでいる。遊びの影響によって、子どもたちが授業をより集中できるようになっていると思う。 4 タイピング学習 ・ゲーム感覚でタイピングを習得できる無料ソフトを全校で活用し、これからの時代を生きる子供たちが、スキルを身に付けられるよう隙間時間で実施している。 ・文章作成能力に課題を抱えやすい子どもたちの現状を踏まえて、手書きで自ら文章を書く学習も大切に指導していただきたい。→小学校段階では手書きでの学習が中心である。タブレットは発達段階によるが、週 2 ～ 3 回程度の活用を推奨。 ・中学生は、フリップ入力は得意であるが、タイピング入力が難しい傾向がある。 5 夏のわくわくスクール ・今年は 37 講座を実施予定。地域関係者や保護者から講座を積極的に開きたいという声が多かった。ものづくり関係の講座への応募倍率が高い傾向にある。 6 おやじの会 (親 (おや) と児童 (じどう) の会) ・「8 月の学校へ泊まろう会」は飲食物提供は保健所と調整をしながら安全管理を重視しながら実施予定。地域の方々にご協力を頂き、夏イベントも準備中。 7 70 周年行事

令和 7 年 7 月 1 6 日

		・記念誌の企画ページへの寄稿をぜひご協力いただきたい。 ・周年に向けて来賓調整や記念品準備などを PTA にご協力いただきながら実施。 ・周年案内作成や、「ものづくり」を視点とした記念品を提供できるよう準備中。 8 他 ・南六郷一丁目町会として、夏休み期間中も子どもたちが楽しめるレクリエーションができるよう準備中である。 ・本羽田一丁目町会として、お祭りや盆踊りを予定している。 ・民生委員（現在：主任児童員）として 1 0 年以上高齢者見守りを行ってきた。これからは学校で児童にも配慮していきたい。
協議資料	令和 6 年度	スクールサポートいずも 事業報告
備考	傍聴者：	0 名（内訳： 名）